

2024 年度（第 22 回）「高峰記念第一三共賞」の受賞者として、竹田 潔 博士（大阪大学大学院医学系研究科 教授）及び本田 賢也 博士（慶應義塾大学医学系研究科 教授・理化学研究所 チームリーダー）を選出しましたのでお知らせいたします。

受賞対象研究

「宿主と腸内細菌叢の相互作用に関する先駆的業績」

竹田博士・本田博士は腸管と常在細菌による恒常性維持機構に関する研究で世界をリードしている研究者である。特に、竹田博士は宿主が発現する分子による腸管免疫系の制御機構の研究において、そして本田博士は免疫細胞に影響を与える腸内細菌種の同定並びにその仕組みや鍵となる物質の研究において先駆的業績を挙げている。このように、両者の業績は共に国際的にも傑出していることから、同時受賞が相応しい。

竹田博士は大阪大学医学部卒業後、兵庫医科大学学生化学講座 助手、大阪大学微生物病研究所 助手、九州大学生体防御医学研究所 教授を歴任され、2007 年より大阪大学大学院医学系研究科 教授、大阪大学免疫学フロンティア研究センター 教授を兼務、2019 年より大阪大学免疫学フロンティア研究センター 拠点長。

（主な受賞歴）

2010 年 日本学術振興会賞
2016 年 大阪科学賞
2016 年 ベルツ賞
2019 年 持田記念学術賞
2022 年 武田医学賞

本田博士は神戸大学医学部卒業後、東京大学大学院医学系研究科 助手、大阪大学大学院医学系研究科 准教授、東京大学大学院医学系研究科 准教授を歴任され、2013 年より理化学研究所・統合生命医科学研究センター（IMS）チームリーダー（現在兼務）、2014 年より慶應義塾大学医学部教授。

（主な受賞歴）

2015 年 日本免疫学会賞
2016 年 ベルツ賞
2016 年 井上学術賞
2016 年 持田記念学術賞
2020 年 Carlos J. Finlay UNESCO Prize